



UCHINADA

町議会Eメールアドレス gikai@town.uchinada.ishikawa.jp
町ホームページ <http://www.town.uchinada.ishikawa.jp>

鶴ヶ丘神社 “秋祭り”

うちなだ

議会だより

保育所の老朽度調査

2ページ

白帆台集会所着工

3ページ

有料道路の直線化早まる

5ページ

コミュニティーバス試行運行

6ページ

いっぱん質問 - 7人が登壇 -

8ページ

Vol.83

平成17年 [2005]

10月24日発行

〒920-0292

☎076-286-6715 FAX076-286-6711

石川県河北郡内灘町大学1丁目2-1

発行：内灘町議会

責任者：議長 堂下清孝

編集：議会広報対策特別委員会

保育所の 老朽度調査

9月
定例議会
13日～22日

一般会計

町長提出議案では、17年度各会計補正予算6件、条例7件など15件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

町政一般質問では7人が登壇し、町の考えをただすとともに、請願・陳情については、採択3件、不採択1件とし、議員提案による意見書3件を原案のとおり可決しました。

民生関係

●町立保育所6カ所の老朽度調査費、介護保険利用料助成金の増額費用等に、83万円を計上。

教育関係

●中学校の2校化を含めた学校規模適正化等を検討する委員会の設置費用、大根布小学校を指定校とする学力向上の実践研究事業の補助金等に、80万円を計上。

平成17年度補正予算において、2千465万円を追加し、予算総額を73億1千435万円としました。

(全員賛成)

主な歳出

総務関係

●衆議院議員総選挙費用、姉妹都市である北海道羽幌町の加賀獅子保存会の来町に伴う費用、金沢ナンバー連絡協議会の運営負担金等に1千456万円を計上。

土木関係

●内灘駅前道路改良に伴う用地取得費、調査測量費等に235万円を計上。

特別会計

●介護保険法の改正により、10月から施設入所にかかる居住費と食費が原則、保険給付の適用外となる事に伴う所要の補正。

(全員賛成)



36年が経過した北部保育所

各種委員会 条例を制定

条 例

● 社会経済情勢の変化に対応した簡素で効率的な町政を実現するため、「行財政改革推進委員会」の設置。
(全員賛成)

● 男女共同参画に関する施策を推進するため、「男女共同参画推進委員会」の設置。
(全員賛成)

● ゆとりある教育環境の中で、心豊かに未来を拓く人づくりを目指した学校教育を推進するため、「ゆとりの中で未来を拓く教育推進会議」の設置。
(全員賛成)

● 子どもが心身ともに健やかに育つための環境を一層充実させる目的のため、「次世代育成支援地域行動計画評価委員会」の設置。
(全員賛成)

● 町立保育所の民営化を検討するため、「内灘町立保育所民営化検討委員会」の設置。
(全員賛成)

● 職員の介護休暇を3か月から6か月に改正。
(賛成16人) (反対1人)

● 山林、原野等で、火災の発生するおそれ大きいと認められる地域での喫煙が禁止。
(賛成16人) (反対1人)

契 約

● 白帆台地区の集会所建設工事1億1千970万円の契約。
(賛成16人) (反対1人)



白帆台集会所の安全祈願祭

特別委員会を設置



16年度の 事業成果を問う

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
小谷	清水	野村	八田	黒田	米田	重原	北川
一也	文雄	輝久	外茂男	泰三	満	義之	進

平成16年度の一般会計・各特別会計9件の決算を審議するため、8人の委員による決算特別委員会を設置しました。

審議は数回にわたり行い、12月議会で経過と結果を報告します。

次回の議会日より（第84回）でお知らせします。



村田 博子氏(大根布)



小島 晶子氏(アカシア)

教育委員

教育委員、公平委員、
人権擁護委員の選任に
同意しました。



北西 則夫氏(西荒屋)



松川 幸子氏(大根布)

人権擁護委員



藤田 賢英氏(室)

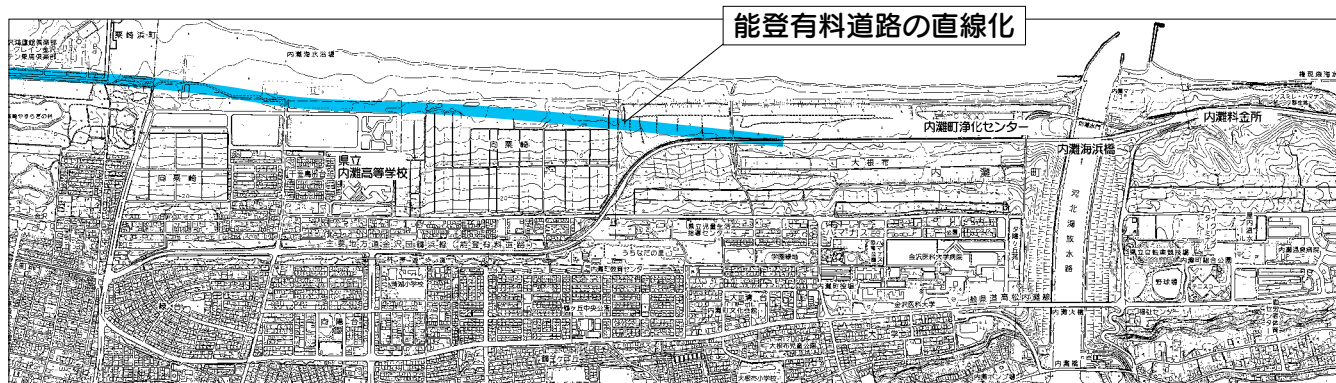
公平委員

特別委員会

能登有料道路の直線化早まる

能登有料道路の直線化は、平成元年の内灘町議会で早期実現を求める決議がされており、県議会においても平成2年に請願が採択されています。また、地域高規格道路として能登地区と金沢市を結ぶ重要な道路に位置づけられ、平成12年には調査区間に指定されていました。

このほど、金沢港の大浜地区の整備に伴い搬出される土砂を利用して、平成19年度の整備区間指定、20年度の事業化を前倒して、能登有料道路の直線化予定地に盛土をすることになりました。



難航する用地買収

町道アカシア向栗崎2号線は、地元向栗崎区会の要望を受け、平成2年より県道松任宇ノ気線の直線化実現に向け、用地取得のため地元説明会を開催し事業に着手しました。

現在、14筆の対象地のうち13筆を取得、合意するに至っています。

委員会では事業の早期実現に向けて、用地買収の積極的な活動を行うよう要請するとともに、取得した用地の適正な維持管理に努めるよう提言しました。



町道アカシア向栗崎2号線

河北潟の水質浄化 さわやかフェスタ開催される

金沢市・かほく市・津幡町・内灘町の2市2町で構成する「河北潟環境対策期成同盟会」の活動の一環として、自然環境の保全の必要性や地域に愛着を感じる心を育む意識啓発イベント「悠遊空間 河北潟さわやかフェスタ」が10月8日（土）に開催されました。



常任委員会 レポート

QUESTION & ANSWER

審議内容の一例を紹介します。

総務

常任委員会



コミュニティバス

Q コミュニティーバスの運行は、予定しているテストコースだけでなく、北部地区も回れるようにならないか。

A 路線バスと併行したコミュニティバスの運行は難しいと聞いている。

現行の路線バスの増便を検討するとともに、試行状況を踏まえて検討していきたい。

Q 金沢ナンバー連絡協議会に、なぜ10万円の補正予算を計上したのか。

A 協議会を設置して、ポスター掲示、運転マナーの向上、講習会等を企画し、金沢ナンバーをPRするため。



11月1日より試行運行されるコミュニティバス

Q シルバー人材センターは、どのように運営されるのか。

A 町から180万円、県から50万円が補助されるほかは、事業収入と会費等で運営する予定にしている。

Q 消防庁舎の仮眠室は、平衡感覚がおかしくなるくらい東側に傾いているが、対策が必要でないか。

A 早急に対応したい。

文教福祉

常任委員会



保育所の民営化

Q 保育所は民営化されると保育料が高くなるのか。

A 保育料は町で決定しており、町立も私立も一律となっている。

Q 保育所の老朽度を調査して、その結果をどうするのか。

A 保育所民営化を検討している。くなく、基礎資料にしたい。

Q 保育所の民営化検討委員会は、他の自治体でも設置されているのか。

A 小松市では、統廃合検討委員会を設置し、公立保育所を減らし民間の保育所を増やすと聞いている。



民営化されている野々市町白山保育園

Q 国民健康保険料（税）の額は、他の自治体と比較してどうなっているのか。

A 平成16年度の資料では、県内39自治体のなかで11番目に安い金額となっている。

Q グループホームを利用した場合の本人負担は、概ねいくらかかるのか。

A 本人負担額は、施設、要介護度により違ってくるが、保険の対象外である居住費・食費と介護保険一部負担額を合わせると概ね月10万円程になる。

産業建設

常任委員会



排水対策は

Q 酪農団地（牛舎付近）の町道は、雨水の排水が非常に悪くなっている。何らかの対応が必要でないか。

A 地域全体が地盤沈下しているため、今後全体を調査して県など関係機関と相談していきたい。

Q 首都圏アンテナショップとは何か。

A 東京で地方の工芸品、物産品等の販売等を行い観光の宣伝をする店のことで、能登方面の市町村が中心となっていた。11月には、県内のほとんどの自治体が増加する「石川県観光物産PRセンター」が開設される。

Q 民間の開発による風力発電施設の建設話が複数の事業者よりあるが、町はどのように考えているのか。

A 町は建設に前向きであり、建設計画を持っている事業者から話を聞き対応したい。

Q 向粟崎街なみ整備の進捗状況はどうなっているのか。

A 7月に地元と話し合いをしているが、今後も協議しながら進め、今年中に街づくり推進協議会を設立したい。

Q 浅野川の河口から大野川にかけて、かなりの土砂が堆積しているが処分しないのか。

A 県では今年度中に浚渫^{しゅんせつ}し、内灘側の堤防に盛土する計画と聞いている。



酪農団地



入札制度の改革を

水口 裕子議員

当分の間現行どおり

総務部長

水口 入札方法を電子入札や郵便入札に変えても、業者を指名して入札する方法だと談合はなくなる、という言われている。

「何度指名願を出しても指名してもらえない。その指名の基準はどうなっているのか」という声は、相変わらず聞こえる。

誰でも参加できる一般競争入札へ移行しては。

総務部長 一般競争入札は競争性が高い反面、不良不的確業者の混入する可能性が大きい。

指名競争入札の長所である、安心して質の高い業者を選定できることや、地元業者の受注機会の確保を図ることも考慮すると、電子入札の導入までは現行の指名競争入札制度のもとに適正に公共事業の推進に取り組む。

水口 行政サービスの向上を目指し、手話ができる職員を採用したらどうか。

町民福祉部長 手話通訳ができることなど、前向きに取り組んでいきたい。

水口 講演会や議会的一般質問の日に、聴覚障害者協会から手話通訳士の派遣を。

町民福祉部長 県聴覚障害者協会、ボランティア登録制度なども含めて、利便性を高めていきたい。

水口 リサイクルプラザで、住民の事前見学や意見の聴取などが行われたか。

八十出町長 2月か3月に事前施設見学を行う予定と聞いている。

水口 プラスチック類の容器包装材を金沢市のように分別収集し、リサイクルせよ。

町民福祉部長 河北郡市のリサイクルプラザが供用開始する来年の4月から実施する予定。

水口 リサイクルプラザでは、収集されたごみ選別に障害のある方を雇用する考えはないか。

町民福祉部長 シルバー人材を活用の予定、現時点では障害者の雇用は考えていないと聞いている。

水口 生ごみ処理機は、どのタイプが評価を得ているのか、購入した方にアンケートをとっては。

町民福祉部長 今年度中に再度実施したいと思っている。

水口 ごみの中の大部分を占める紙ごみのリサイクルなども議論してもらいたい。

町民福祉部長 早期に紙の分別収集体制の中で、構築を図っていきたい。

水口 ごみゼロ実現を目指す委員会をつくってはどうか。

町長 住民参加の委員会の中で数値目標を定め、ごみ減量に向け取り組んでいく。

水口 広報にごみの搬出量をグラフにして増減を訴えるようにしては。

町民福祉部長 年1回程度ごみの特集記事の掲載時にグラフ化し、町民に知らせたい。

水口 縛りにくいごみ袋の改善はどうなったか。

町民福祉部長 縛り耳をつけた袋に変更することになった。

水口 給食の残などもグライフにして、子供たちに環境のこと、世界の飢餓などに目を向けさせては。

町民福祉部長 食育教育はもろんのこと、環境教育の中でも取り組んでまいりたい。

水口 新聞報道を見た住民から、「ごみの収集はどうなるのか」と聞かれたが町の見解は。

町民福祉部長 住民サービスの提供を考えると、各戸収集が最適な方法。

用語解説

タウンミーティングとは

対話集会と訳され、住民が集まって行政について語り合う場をつくることにより、住民の声を政策に反映させることもできます。



能村 憲治 議員

いっぱん

個性にあった企業誘致

能村 憲治議員

行財政改革の推進

八十出町長

能村 タウンミーティングのなかで町長は財政の厳しさを指摘している。「企業が少なく、税収入は個人の町民に多くを依存している。人口増加策が重要である」と述べているが、町の個性に合った企業誘致も必要でないか。財源確保により住民の要望や期待に応じられるのでないか。また、まちづくりに一番重要視される事はなにか。



整備が進む白帆台

町長 風力発電施設は、順調な運転を続けている。当町に進出したい意向を持った風力発電事業者もあり、受け入れについて前向きに検討したいと考えている。シルバー人材センターの設置、行財政改革、女性施策の推進など出来る事から始めたい。

第4次総合計画の進捗状況は

能村 第3次総合計画は、目標年次を平成17年とし、平成5年度に策定され、町の将来像を実現するために必要な方法や手段を明らかにした手引きである。

計画中期より人口増加が見られず、計画の見直しを図ったのか。

目標年次を迎え、第3次計画をどう評価しているのか、また、第4次計画策定の進捗状況は。

町民参加の

審議会設置

まちづくり政策部長 諸江向栗崎線の整備、都市基盤の整備充実、また、乳幼児の医療費助成の拡充を図ったが、人口増に至らなかった。

主要施策については順調に推進したと評価、第4次総合計画については、活力ある元気なまちづくりを基本指標とし、来月には一般公募による委員も参画した策定審議会の設置を予定している。

能村 町長タウンミーティングは今後も継続していくのか。

町長 町政運営の指標づくりで、回を重ねて、どのような形がよいのかを検討したい。

能村 緊急通報装置の通報順位で、緊急時に対応が図れるのか。

町民福祉部長 今後は警備会社の活用など調査検討し、利用者と受ける側の利便性をはかりたい。

用語解説

緊急通報装置とは

緊急通報装置は、ひとり暮らしの高齢者やその世帯等に給付され、急病・事故等により緊急に援助を必要とする場合、ボタンを押すと消防本部に通報が入る仕組みになっています。

質 問

小谷 一也 議員



アリーナを建設せよ

小谷 一也議員

基本計画の中で検討

八十出町長

小谷 町民の健康推進、イメージアップ、定住化の促進、町の活性化や避難所施設として、また金沢市と近隣という地の利を生かして、児童館を併設した子育て支援の施設としてアリーナが必要でないか。

総合公園の第3次拡張整備において、建設に向けて力を注いだらどうか。

町長 町が活力のある町であり続けるため、町民各位の意見を聞きながら議論を重ね、提案の児童館を併設した室内競技場についても、この基本計画の検討の中でその必要性等について議論していきたい。



富山県魚津市の「ありそドーム」

防災対策は

万全か

小谷 ライフラインが止まれば、物資を運ぼうにも道路が寸断され、倒れかけた建物、陥没した道路が行く手をふさぎ、避難所に届かない状況となる。

パソコンにて瞬時に寸断された道路箇所や各管路の地下埋設状況が把握できれば、早期に復旧もでき、2次災害が防げるのではないか。

早期に導入を

検討

総務部長 都市のインフラ、建物などを地図上に表示する「地理情報システム」の導入を検討したが、整備時期については、現在、未定となっている。

今後、安心・安全なまちづくりの基礎資料として活用するためにも、早い時期に導入を検討したい。

用語解説

「アリーナ」とは

一般的には周囲に観覧席のある競技場・演技場のことを言います。横浜アリーナは、全国でも有数の多目的イベントホールとして知られています。

小谷 上・下水道の応急復旧用資機材の備蓄や応急体制はどうなっているか。

企業局長 資機材を含めた災害復旧援助を要請することになっている。

小谷 耐震基準と新耐震基準とに分け、危険な建物の把握をしているのか。

総務部長 内灘町防災アセスメント調査により地区別に把握をしている。



清水 文雄 議員

いっぱん

介護保険の状況は ——— 清水 文雄議員

国の基準に基づき軽減 ——— 町民福祉部長

清水 介護施設居住費、食費の費用徴収は、10月1日から始まる。

低所得者への軽減は、施設入所が必要であつても、負担が大きいため家族の意向で利用しないケースも出てくる。

町として負担の範囲を再検討して、特色ある介護保険制度をつくる考えはないか。

町民福祉部長 内灘町介護保険事業計画策定委員会を組織し、現在、審議をしている。

居住費、食費の自己負担に係る低所得者については、国の基準に基づき利用者の負担軽減を図っていききたい。

清水 介護保険法の改正にあたり、町の基本姿勢を問う。

八十出町長 利用者本位の観点に立った介護予防、在宅ケアの推進を図る。

労働安全衛生委員会を設置せよ

清水 学校職場における労働安全衛生体制を確立し、機能化させることが職員の健康問題、労働条件等にとって極めて重要である。

教職員が50人を超える学校がなければ、統合した形で労働安全衛生委員会、または協議会を設置せよ。

委員会を設置し実働化を指導

教育次長 学校長が衛生推進者を選任し、教職員の衛生環境の向上に努めるほか、学校保健委員会を設置している。

学校保健委員会とは別に労働安全衛生法による衛生委員会を、中学校は単独で、各小中学校は町で一つの委員会を設置して、実働化を指導していきたい。

清水 地域包括支援センターの準備状況と構想を聞く。

町民福祉部長 要介護者が増えないよう、重くならないよう計画の中に入れ、また、同センターは町が直営で運営をする。

清水 法改定に伴う介護保険料の見通しを示せ。

町民福祉部長 16年度までに9千720万円の借り入れがあり、17年度も借り入れを予定しており、見直しは必要。



「民舞」のボランティア慰問（夕陽ヶ丘苑）



宮坂 8 号線

中居 治 議員

適正な維持管理

都市整備部長



町道宮坂 8 号線

中居 町道宮坂 8 号線は、毎年大雨が降ると土砂が流れ、苦情も大変多く出ている。
冬には雪の心配もあり、通行に対して住民の不安は募る一方となっている。住民や車などが多く通る大切な道路であるので、いち早く整備せよ。

都市整備部長 町道宮坂 8 号線は、白帆台地区へのライフラインが埋設された重要な道路となっている。

排水処理や路肩整備を行うなど利用者の安全な通行が確保できるよう適正な維持管理を行ってきたい。

環境整備を急げ

中居 昭和 60 年に完成した酪農団地は、生乳の生産量が県内の 3 分の 1 以上を占めている。

重要な団地でありながら、環境、沈下の問題、道路排水が悪く、雨が降るたびに道路が浸水する状態となっている。町として早急に整備に取り組む考えがあるか。

関係機関と協議

都市整備部長 全体の状況を把握するため、干拓地内道路の沈下箇所の調査を行う。

整備手法等については、酪農組合、干拓土地改良区、県と協議し、通行に支障となる箇所の改修を早急に行うよう努めていきたい。

中居 河北潟干拓地の現状などに対する見解を求めたい。

都市整備部長 高齢化などが進み、必ずしも明るくとは言えない状況。

中居 牛舎の放置状態、牧草地、施設用地などの問題解決を町長はどのように思っているか。

八十出町長 構造改革特区制度の活用も含め、干拓地農業の活性化推進を県などに強く働きかけた。

中居 糞尿共同処理施設「ゆうきの里」の現状を聞きたい。

都市整備部長 安定経営に努め、健全経営と聞いている。

中居 廃業した酪農家の「ゆうきの里」の負担金はどうなっているのか。

都市整備部長 離農農家 4 戸の負担金は、納入されていると聞いている。

中居 町に県政とのパイプ役が必要でないか。

町長 町と県とのしつかりとしたパイプ役として、ぜひ県会議員が必要だと思っている。



八田 外茂男 議員

いっぱん

行財政改革の目的と理念

—— 八田 外茂男議員

町民のニーズにこたえる

—— 八十出町長

八田 1. 改革について、町長が目的と理念を持って町民に語りかけることが必要でないか。

2. 町民の深い理解と協力がなくして一步も進む問題ではなく、町の責任者である町長から町民に説明をすべきでないか。

3. 町はどのような手法、方法で取り組みを始め、町民参加の道をどのように確保する考えか。

町長 1. 改革の目的は、発展の道筋を確立し、町民が安心して暮らせる町をつくること。

2. 構造変化が進む中で、町民ニーズにこたえ

新しい社会に速やかに対応するための改革が必要。

3. 行財政改革推進委員会で検討を進め、タウンミーティングの開催などで検討したい。

内灘高校の充実

八田 町が誘致した学校で、学園都市として、ま

ちづくりを行ってきた。入学希望者の減少は、

将来に警告を与えている。魅力あるまちづくりを

町民と一緒に考えていけば、町と高校のかかわり

方法も見つかり、支援する方法も見つかりと信じて

いる。中学2校化を検討する

中で町の魅力も踏まえ、また教育も踏まえて、高

校の活性化も一緒に議論せよ。

教育推進会議の

中で

浜田教育長 内灘高校が

魅力ある学校であつてほしいと願うのは、多くの

町民の望むところ。魅力ある町が、高校に

も魅力をもたらすのではないかという意見も含め、

「ゆとりの中で未来を拓く教育推進会議」で町の

教育について幅広く議論して、教育の一層の充実、

発展につなげていきたい。

八田 金沢市との災害相互応援協定は、どのよう

になっているのか。

企業局長 飲料水の供給活動、水道の応急復旧活動があり、近いうちに協議する。

八田 災害に強いまちづくりを目指すため、町民に自己水を供給せよ。

企業局長 井戸水に適した浄水システムの整備案

をまとめ、年内には方向性を出したい。

八田 水は生きていく上で

必要なもの、地震に強い水道管に早急に更新せよ。

企業局長 財源の許す範囲で、積極的に石綿管更新事業を推進していきたい。

八田 公共施設等のアスベスト調査、対策を町民にわかりやすく説明せよ。

総務部長 86施設の使用実態を調査中で、学校施設の一部改修を行った。



創立 20 周年を迎えた内灘高校

いっぱん質問

堂下 清孝 議員



30人学級を導入せよ

堂下 清孝議員

低学年より取り組む

浜田教育長

堂下 町長は、各地区のタウンミーティングで、30人学級の実施に強い意欲で臨むと語っている。

子供たちはまさに一年一年で待ったなしであり、来年度からの実施に取り組むべき課題だと思いが、どのような手順で行っていくのか。

浜田教育長 少人数学級は、全学年で実施となると教室不足などの問題が出てくるので、まずは小学校の低学年と考えているが、「ゆとりの中で未来を拓く教育推進会議」で議論して、その結果を踏まえて、取り組んでいきたい。



40人で授業をしている4年1組（向栗崎小）

堂下 総選挙は小泉流マジックで、自民党の圧勝だったが結果をどうみるか。

堂下 町民の暮らしを守る責任者である町長の決意はどうか。

八十出町長 郵政民営化に象徴される改革姿勢が支持されたと思っている。

町長 地方自治体にとって懸案の三位一体改革が大きく前進するよう期待している。

堂下 「ほのぼの湯」の風呂代は、療育Bの方まで無料にしたらどうか。

町長 今後は減免の対象とし、町民の福祉向上に努めたい。

堂下 岩本前町長は、叙勲の対象になると思うがその申請をしたのか。

総務部長 顕著な功績を掲げており、候補者にふさわしいので推薦したい。

堂下 河北潟周辺の金沢市側で悪臭がする。対策が必要でないか。

町民福祉部長 馬糞や鶏糞の堆肥舎が発生源となっている。

金沢市と連絡をとり悪臭の低減に監視、指導を行っていききたい。

堂下 7月1日の機構改革に伴う財政負担増は今年度でいくらになるか。

総務部長 職員の人件費の増は、平成17年度は約220万円見込まれる。

小規模登録制度

堂下 小規模工事等希望者登録制度は、自治体が発注する小規模な建設工事や修繕の受注機会を拡大し、地域経済の活性化を図ることを目的としている。

県内では輪島、羽咋、金沢市でも実施している。一日も早い実施を以前にも提案したが、その後の進捗状況はどうか。

18年度をめどに

総務部長 最近、全国の自治体で導入が増えている。

町においても登録要件、発注要件、対象工事の範囲、発注額をどこまで定めるかなど、平成18年度をめどに登録制度の実施に向け検討を続けていきたい。

あなたの請願・陳情

採 択

- ◎社会保障制度の抜本的改革を求める請願
- ◎「最低賃金の引き上げを求める意見書」採択についての請願
- ◎地元管工事業者の経営安定化対策の実現を求める請願

不 採 択

- ◎「市場化テスト」や「給与構造見直し」に反対する意見書の採択を求める陳情

意見書を提出

議会議案として提出された意見書3件は、全会一致で可決され、総理大臣をはじめ関係機関に提出。

◎労使協議に基づく公務員賃金決定を求める意見書

労働基本法を制約されている公務員賃金の見直しは、十分な労使協議を行うこと。また、雇用の安定と格差解消のための施策を講じ、地域経済の活性化を図ることを要請する。

◎国民健康保険療養費国庫負担の調整（減額）廃止を求める意見書

現物給付方式を採用する地方公共団体は、国庫負担金の調整の規定により減額を余儀なくされ、財政運営上の支障となっている。乳幼児・児童医療費助成制度に係る国保国庫負担の調整（減額）を廃止されるよう強く要望する。

◎道路整備促進に関する意見書

本県の南北に細長い地理的制約を克服し、交流人口の増加を図り、県内どこに住んでも快適な生活を可能にするダブルラダー構想を実現するため、体系的な道路網の整備や快適な道路環境づくりを推進すること。また、安全で信頼性の高い道路ネットワークの構築を進めるとともに、地方の道路整備財源の充実に努めること。



キーワード

ダブルラダー構想とは

ダブルラダー（2つのはしご）構想とは、県内を南北に走る3本の幹線道路と、それらをつなぐ東西に走る幹線道路を複数整備することで、ふたつのはしご状（ラダー状）の道路ネットワークをつくっていかうとするものです。

日ごろから政治に関心を

作. しばおきち



傍聴しませんか?

次の定例会は**12月**です。

内灘町議会事務局 TEL 286-6715
FAX 286-6711

町内策



— 内灘町武道館 —

武道館は昭和51年4月に完成し、同月4日に開催された河北郡少年柔道大会を皮切りに、河北郡少年剣道大会などが行なわれ、内灘町の武道発展の拠点となりました。

専用武道館の完成により、それ以降の県民体育大会において、柔道競技10連覇、空手道競技13連覇という輝かしい成績をおさめています。

毎週火・木・土は少年柔道教室・柔道連盟が、毎週月・火・木・金は少年空手道教室・空手道協会が練習に励み、切磋琢磨し心身を鍛えています。

グラウンドゴルフ大会



河北郡市議長会が主催するグラウンドゴルフ大会が、8月26日に内灘町総合公園のグラウンドゴルフ場で開催されました。

かほく市、津幡町、内灘町の各議員が参加して、ボールを通して親睦が図られました。

編集後記

小泉総理は、郵政民営化法案が参議院で否決されたことにより、衆議院を解散し、「改革を止めるな」をキャッチフレーズに選挙に踏み切りしました。

政府与党で3分の2の議席を獲得したことにより、改革路線は今後加速するとおもわれますが、結果におごることなく、国民の声に耳を傾け、安全で安心した日常生活が送れる政治に努めてほしいと願っています。

国だけでなく、地方においても改革が求められる時代となっていますが、編集子一同、議会活動の内容がわかりやすく、また皆様に読んでもらえる紙面づくりに頑張りますので、ご意見、ご指導のほどよろしく願います。

(K)